

日本保健物理学会 新 Newsletter 2018 年 1 月 16 日号

送信者:一般社団法人日本保健物理学会<exec.off@jhps.or.jp> 2018/01/15:48:35 _

日本保健物理学会 新 Newsletter 2018 年 1 月 16 日号

1. 学会関連情報

- 日本保健物理学会第 51 回研究発表会（6 月 29 日（金）～30 日（土）、ホテルライフォート札幌）HP 更新
発表申込期限：2 月 13 日（火）、要旨原稿提出期限：4 月 9 日（月）
<http://www.jhps.or.jp/jhps51/index.html>

- 日本保健物理学会企画シンポジウム開催決定（速報）（3 月 19（月）～20 日（火）、東京大学工学部 2 号館）
3 つのテーマ「19 日午後：不溶性放射性 Cs 粒子、20 日午前：水晶体、20 日午後：低線量・低線量率リスク」で開催

- 若手有志 ICRP 福島ダイアログイニシアティブ国際ワークショッププロシーディングス集和訳版公開
2017 年 9 月に刊行された ” Proceedings of the International Workshop on the Fukushima Dialogue Initiative (Annals of the ICRP, Vol. 45, No. 2S (2016))” を国際放射線防護委員会（ICRP）が翻訳したものを ICRP の承諾のもと、当学会若手有志が編集
<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/report/page.cgi?id=47>

- IRPA 情報 IRPA BULLETIN Issue16 掲載（2018 年 1 月 2 日）
<http://www.irpa.net/page.asp?id=54592>

2. 関連する研究動向

- 原子力規制委員会 平成 30 年度放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略的推進事業費）の公募を開始（2 月 8 日正午締切）
重点テーマは以下の 2 つ。これ以外であっても重要なテーマについては採択。
 - ・科学的根拠に基づく合理的な安全管理の実現に向けた調査研究
 - ・原子力災害等における人の防護の実践力向上のための調査研究https://www.nsr.go.jp/nra/shotatsu/buppin-itaku/itaku/20180110_01.html

- JAEA 新しい光核反応データファイル JENDL Photonuclear Data File 2016（JENDL/PD-2016）を公開
<http://www.ndc.jaea.go.jp/ftpnd/jendl/jendl-pd-2016.html>

（論文情報）

- Journal of Environmental Radioactivity Volume 183, March 2018, Pages 1～6
福島事故後に放置された若い牛の歯と、それらの牛の定住地における土壤中の Sr-90 濃度を測定・比較。福島事故後に形成した歯の Sr-90 比放射能が（バルク土壤中の比放射能よりも高く）土壤に対する抽出実験で得られた交換態

の比放射能と同程度であるという結果から、(1) Sr-90 は歯の形成期間中に取り込まれ、土壌中に含まれる水溶性及び侵出性の Sr-90 が歯に移行(2) Sr-90 による環境汚染の程度を示す指標として使える可能性を示した。

90Sr specific activity of teeth of abandoned cattle after the Fukushima accident ? teeth as an indicator of environmental pollution Koarai K et al

<http://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0265931X17307610>

○Journal of Nuclear Science and Technology, 54(12), p.1345 - 1354, 2017/12

福島第一原発 80km 圏内における周辺線量当量率予測モデルを開発。土地利用別ごとの環境半減期の違いはほんのわずかであったが短期成分の分布は土地利用に依存していた。予想における不確実性をモンテカルロ法で評価し、異なる土地利用ごとの周辺線量当量率の長期変化を予想。

Long-term predictions of ambient dose equivalent rates after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident Kinase S et al

<http://dx.doi.org/10.1080/00223131.2017.1365659>

3. ニュースや社会の動き

○JAEA 「大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染について」の補正報告書を原子力規制委員会に提出
(2017年12月27日)

<https://www.jaea.go.jp/02/press2017/p17122701/>

○JAEA 茨城県知事からの要請「日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター「燃料研究棟」における作業員の汚染、被ばく事故について

(原対第78号)に関する報告書を提出(2017年12月27日)

<https://www.jaea.go.jp/02/press2017/p17122702/>

4. これからのイベント

○放射線影響研究所 国際ワークショップ「疫学と生物学の融合～生物学的知見を取り入れた放射線発がんモデリング」開催 (3月22日?23日、放射線影響研究所(広島)講堂)

<http://ns2.rerf.or.jp/news/internationalworkshop.html>

○Japan Society for the Promotion of Scienceほか 放射線の生体影響に関する国際会議
「放射線生物学と医療における放射線利用をつなぐ」(3月19日~21日、大阪大学中之島センター)

<https://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/~ber2018/>

○原子力規制委員会・量子科学技術研究開発機構 「原子力規制庁 平成29年度放射線安全規制研究戦略的推進事業費」

放射線防護研究分野における課題解決型ネットワークとアンブレラ型統合プラットフォームの形成事業ネットワーク合同報告会 (1月31日、航空会館大ホール)

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=91>

- 平成 29 年度「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」及び「原子力システム研究開発事業」成果報告会及びワークショップ（1月23日、東京 UDX GalleryNext Next-1）
<https://www.kenkyu.jp/nuclear/result/h29/index.html>

- 放射線健康リスク科学人材養成プログラム 公開シンポジウム（2月2日、長崎大学医学部良順会館）
http://www.med.nagasaki-u.ac.jp/rh-risk/activities/data/20180202_symposium.pdf

- 平成 29 年度労災疾病臨床研究事業 「緊急被ばく医療が必要とされるような事故発生時におけるトリアージのための線量評価手法の確立に関する研究」の成果発表会（2月23日 1330?1700、国立保健医療科学院 講堂）参加料：無料
<https://www.niph.go.jp/soshiki/09seikatsu/EMA/radiation/epr/>

- OKEK ほか 第 19 回「環境放射能」研究会（3月13日～3月15日、高エネルギー加速器研究機構）
<http://rcwww.kek.jp/enviconf/> 講演申込締切：1月23日 予稿原稿提出締切：2月8日

- 茨城大学大学院理工学研究科 量子線科学専攻ほか 3rd International Symposium of Quantum Beam Science at Ibaraki University
” Quantum Beam Science in Biology and Soft Material Sciences”（5月30日～6月2日、茨城大学 水戸キャンパス）
<https://sites.google.com/site/isqbss2018/> 登録締切：早期登録申込 3月9日、5月23日まで登録可能

- 短寿命 RI 供給プラットフォーム 第 4 回 RI 技術講習会「加速器で製造した非密封 RI の取扱」（2月22日～23日、東北大学サイクロトン・ラジオアイソトープセンター）申込締切：2月9日
<http://inst.cyric.tohoku.ac.jp/ripf201802/index.html>

- 大阪ニュークリアサイエンス協会、大阪府立大学研究推進機構 第 26 回 放射線利用総合シンポジウム（1月22日、大阪大学中之島センター）
<http://onsa.g.dgdg.jp/sympo026.htm>

- 原子力安全技術センター 「平成 29 年度核燃料物質の安全管理講習会」の開催（2月15日、東京富山会館ビル内会議室）
<http://www.nustec.or.jp/project/kakunen.html>

- 原子力規制庁 放射線障害の防止に関する法令改正の説明会
（東京（1回目）：2月1日、慶應義塾大学三田キャンパス 西校舎ホール、名古屋：2月28日、名古屋大学ほか各地で実施予定）

<https://jrias.smtg.jp/public/seminar/view/170>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座 リスクコミュニケーションに関する研究員・ポスドク研究員を募集 (締切: 1 月 31 日 必着)

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D117120707&ln_jor=0

○日本原子力研究開発機構 研究施設等廃棄物の埋設事業の運営全般に従事する技術系職員を募集 (締切: 1 月 29 日 必着)

<http://www.jaea.go.jp/saiyou/career/236/>

既発行の新 Newsletter はこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/newsletter/page.cgi>

新 Newsletter にて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp
